

## ビデオメッセージ（第6回）

### 【オープニング】

市民の皆さんこんにちは。市長の山口です。

新型コロナウイルス感染症は拡大を続けており、いまだ収束の見通しは立っていない状況にあります。

市内において、多くの感染者が確認されているほか、市役所でも確認されている状況となっており、たいへん憂慮しているところですが、この年末年始は感染拡大を抑える大事な時です。

みんなで力を合わせて、乗り切りましょう。

今回は、市内における新型コロナウイルス感染症の発生状況と、市職員における発生状況。

また、年末年始に向けて、あらためてお願いを申し上げます。

## 【本 文】

### ・市内の感染状況

はじめに、市内における感染状況についてお知らせします。

12月20日現在、275人の陽性患者が確認されており、特に、11月以降の増加が顕著となっています。

また、直近1ヶ月では、11月に複数の集団感染が発生しており、12月12日には市職員においても集団感染が確認されました。

### ・市役所での集団感染

市役所では、12月に入り、16人の感染者が確認され、職員間での感染拡大を防止するため、

特に、感染者が多く確認された本庁舎1階を一時閉鎖し、消毒作業と職員のPCR検査を進め、現在は、安全が確認された職員により業務を再開しております。

市民の皆さんには、たいへんご不便とご心配をおかけしておりますが、引き続き、感染防止策を講じながら市民生活に影響が出ないよう業務を継続してまいります。

## ・ 年末年始に向けたお願い

次は、年末年始に向けたお願いです。

新型コロナウイルス感染症が流行してから初めての年末年始を迎えることとなります。

年末年始は、私たちにとって特別な時期です。

皆さんは、ふるさとに帰り、親族や旧友との交流を温めたいと考えていることと思います。

また、お子さんやお孫さんたちが帰省されることを心待ちにしていることと思いますが、交流や会食を通じた感染の拡大が心配されますので、あらためて、次のことをお願いします。

一点目は、忘年会や新年会など、飲食の場面におけるリスク回避の徹底をお願いします。

二点目は、重傷者リスクの高い方やその方と接する方はリスク回避の行動を徹底してください。

三点目は、初詣は、分散参拝や幸先詣さいさきもうでにより混雑する時期を避け、密集、密接の回避をお願いします。

特に、飲食の場面では、家庭においても同居の家族など、大人数での会食を避け、なるべく普段から一緒にいる方と、短時間で、会話をするときにはマスクを着用してください。

また、外食するときは、国や北海道のガイドラインを守っている飲食店を選ぶなどの、工夫をお願いします。

基本的な手洗いや咳エチケットなどは、必ず実施してください。特に、手指消毒の徹底をお願いします。

### ・ 偏見や差別をなくそう

新型コロナウイルス感染症にかかってしまった方や、そのご家族、そして医療従事者の方々をはじめとした、私たちの生活を支えてくれている皆さんが、いわれなき偏見や差別、いじめなどにより心を痛め、傷つき、悲しんでいます。

不確かな情報に惑わされ、差別やいじめなど、人権侵害につながるような行為は絶対に慎んでください。

## ・ 医療従事者へエールを

また、私たちの命を守るため、すべての医療従事者のみなさんは、懸命に新型コロナウイルス感染症に立ち向かっています。

私たち1人ひとりが正しく行動し、感染予防に徹することが、医療従事者を支え、応援することにつながります。

今一度、医療従事者の皆さんへのエールをお願いします。

## ・ コロナに関する相談

年末年始に発熱や風邪の症状があり、新型コロナウイルスの感染が疑われる方や心配な方は、北海道の健康相談センターに相談してください。

## 【終わりに】

最後になりますが、千歳市では、庁舎の消毒のほか、職員が一丸となって感染拡大防止策を講じてまいります。市民の皆さんには、引き続き、感染リスクを回避する行動の実践をお願いします。

特に、年末年始は、混雑を避ける行動を、強くお願いし、すべての市民の皆さまが、新しい1年を穏やかに迎えられることを、心から願っています。

よろしくお願いいたします。

以 上